

杉劇

アート de にぎわい プロジェクト

2015レポート

～地域に、学校に、文化の力があふれ出す～



SUGIGEKI
ART de NIGIWAII PROJECT
2015 REPORT



横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

助成：一般財団法人 地域創造

杉劇アート体験塾

「地域の学校を劇場に招待しよう」「本物が生まれる瞬間を体感しよう」
地域には、劇場に行ったことのない子どもたちが、まだたくさんいます。

そこで、劇場の持つ文化の力を、子どもたちにつなげていく事業として杉劇アート体験塾を立ち上げました。

5年間で磯子区内小学校全16校の実施を目標にしています。

初年度である平成27年度(2015年4月～2016年3月)は大衆演劇とクラシック音楽を取り上げました。

劇団若獅子による公開稽古 10月27日



「錦秋公演 中山安兵衛の青春—安兵衛と姉きん—」公演前日に、さわの里小学校の5・6年生(103名)が、時代劇が生まれるまでのプロセス、公開稽古を鑑賞しました。時代劇の芝居を作るに当たって、剣術の心構えや刀の握り方、基本の構えを役者さんに演じてもらい、殺陣の魅力や武士道を体感してもらいました。また、大道具、小道具の立てつけや、女優さんなどの所作の稽古などもみることができ、舞台づくりのイロハを学ぶことができました。最近では、テレビでもなかなか目にすることができなくなった時代劇の世界(日本の文化)に触れる時間を満喫してもらいました。

鑑賞後、小学生からは「間近で殺陣を見て、迫力や息遣いを感じる事ができた」「舞台監督さんのお話しが面白かった。」「作り上げられたお芝居ではなく、こうして作られていく、というのを勉強できた。」と多くの感想をいただきました。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団メンバーによる室内楽 1月8日



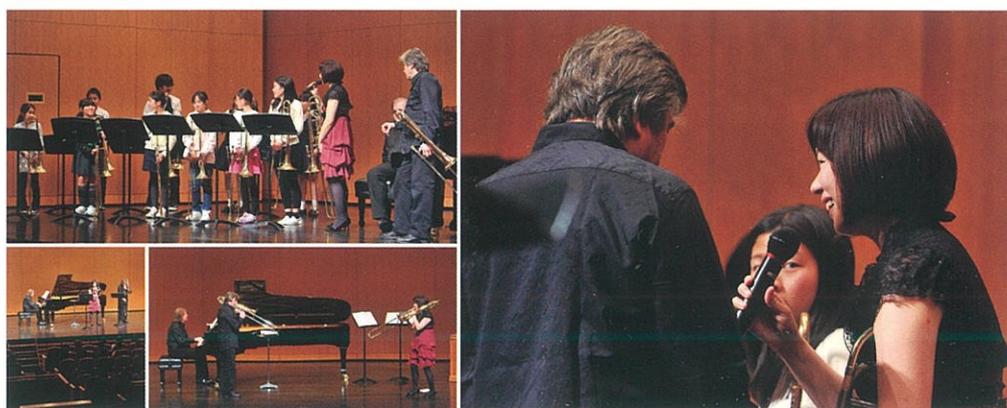
1970年3月に発足した神奈川フィルハーモニー管弦楽団は、神奈川県唯一のプロのオーケストラ。今回は、金管五重奏と弦楽四重奏の演奏を聴きました。楽器紹介やクイズなどもあり、積極的に子どもたちも参加していました。リラックスした雰囲気の中で、金管楽器の迫力ある音量・音質に圧倒されたり、優美で透明感のある弦の響きに、感動したり。杉田小学校、梅林小学校の6年生(約200名)が、劇場と聴衆が一体となったクラシック音楽の世界を体感しました。

鑑賞後、小学生からは
「オーケストラと違って、指揮がなくても音楽が出来るのを知った。」
「小編成で一人ひとりの息遣いや楽器がよく見れた。」
「アンサンブルの楽しさを知りました。」
「最後にスクリーンでオーケストラの映像が見れたのも良かった。」
などの感想をいただきました。

清水真弓&B.スローカーによるトロンボーンミニコンサートとワークショップ 2月8日

横浜市出身の清水真弓さんと、彼女の師でありトロンボーンの神様と言われるB.スローカー氏による、夢のワークショップを開催しました。ヨーロッパを拠点に活動し続けるお二人が、2015年6月に杉田劇場で、演奏会を行っていただいたことがご縁で、今回の夢のようなビッグ企画、磯子の子どもたちとのコラボレーションが実現しました。

杉田小学校のマーチングバンドであるMDS金管バンド(68名)や地域のトロンボーン愛好家たちを対象に短い時間でしたが、「世界的プロプレイヤー」のレッスンを間近で受け、最後には一緒に演奏、今後の活動の励みとなりました。



杉劇にぎわいづくり

劇場は地域にあって、人が集まるところ、地域の文化の拠点です。

いろいろな人が集まる中で、自ずと地域の声が聞こえてきます。

文化の力で、人をつないで、地域をつないで、元気なまちのにぎわいづくりに貢献します。

元気なまちは、連携が盛んです。連携を生み出すことの接着剤にアウトリーチを活用しました。

神社・まつり



杉田八幡宮例大祭
(8月22日)

商店街の祭りにゲスト出演し、最後は八幡宮のステージへ。

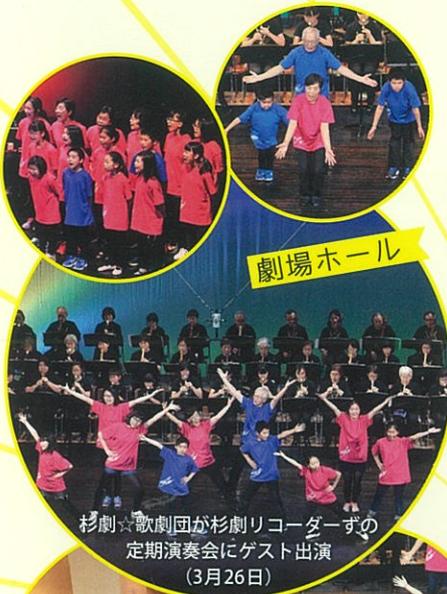
サンタが街にやってきた



横浜サンタプロジェクト
(12月12日)

NPOが連携して、サンタの格好で街の清掃。そして、ステージへ。

劇場ホール



杉劇☆歌劇団が杉劇リコーダーズの定期演奏会にゲスト出演
(3月26日)

杉劇リコーダーズが磯子区の代表として、ステージへ。

大都市フォーラムin磯子



(11月28日)

杉劇リコーダーズ ・ 杉劇☆歌劇団 が 大活躍!

杉劇リコーダーズと杉劇☆歌劇団のこどもたちと地域の人たちが自主的に作った劇団。

劇団 糸



(12月26・27日)

杉田劇場で夏まつり



地域の課題解決のために一役。「大きな木」という音楽物語で、エコをPR。

エコフェス



いそごこどもエコフェスタ2015
(12月5日)

賞状

杉劇リコーダーズ2015年度
賞状
賞状は沖縄県リコーダーズ教育研究会主催「第13回オータムコンサート」に於いて素晴らしい演奏を披露したためにこれを賞します
平成27年10月17日

沖縄



沖縄県リコーダーズ
オータムコンサート
(10月17日)

12歳から85歳までのメンバーが大移動、朗読とリコーダー合奏のための音楽物語「かけくま」を演奏し、表彰される。

他にも!

- ・らびすた夏祭りワッショイ2015 (8月22日)
- ・第39回磯子まつり (9月27日)

「杉田@賑わい会」開催

こどもたちや大人たちが助け合い、楽しく行き来する地域にするために、学校・町内会・商店街は何をしたらいいか、劇場を核にして、文化活動を通したまちづくりを話し合う文化円卓会議、その名も「杉田@賑わい会」が開催されました。参加した小・中学校の校長先生、PTA会長、商店街旦那衆、町内会、行政、企業、劇場職員などからさまざまな要望がありました。文化活動でにぎわうまちづくりが切望されています。

杉劇発アウトリーチ

杉田劇場から生まれた杉劇リコーダーズ(異世代リコーダー・アンサンブル)や杉劇☆歌劇団(歌って踊る地域発エンターテインメント集団)などが、地域の要望に応じてまちへ飛び出しました。

杉田劇場で育った地域のこどもと大人が自ら積極的にコーディネートし、文化活動の楽しさを地域に広め、磯子をもっと元気に・もっと好きになってもらうため、地域に向かっています。地域の異世代交流・にぎわいづくり・チームワークづくりにも発展しています。

